

NPO法人友愛アカデミー

事業名	第5回 日・韓学生フォーラム			
実施期間	2014年8月12日(火曜日)			
場 所	広島国際会議場・広島市内			
参加者	外国人留学生	地域住民・企業等	その他	合計
	10 名	名	20 名	30 名

<実施内容>

平和教材を通して、広島の実態、影響などを知り平和とはなにか？平和な世界を作るには何をするのか？などを考える。また、主人公の生き方も学ぶようにする。フォーラムでは、教材に詳しい人を招き、平和教材に出てくる場面と一緒に現地体験させる。もちろん学生が発表する機会も設けた。事前に教材を読み、フォーラムへの意欲と日本語の理解を図った。



原爆・平和についての学習する



平和教材の講師が教材に出てくる場面を説明する



原爆投下時の広島市内の様子を説明する

<参加者からのコメント>

Aさん(韓国)/

市内を歩くことはとても暑くて大変でしたが、原爆が広島に落ちた日も夏の暑い日だったので、被爆した人の苦しさが体で感じる事ができたと思う。被爆した人の強さを感じた。

(アンケートは無記名で取りましたが、その中から、韓国人学生の記入したものをピックアップしました。)

Bさん(韓国)/

戦争をなくするためには、この広島で「なぜ、原爆が落とされたのか？」を考えることが大切だと思った。いまでも、この地球上では人の争いが絶えない。広島で見たり聞いたりしたことをもとに、「世界の平和」について考えたい。

(アンケートは無記名で取りましたが、その中から、韓国人学生の記入したものをピックアップしました。)